

# 2018 年度事業報告

NPO 法人 つみきの会

2018 年度は 376 名の正会員の入会があった。2018 年度末の会員数は、正会員 1626 人。準会員 116 人、賛助会員 0 人、ゲスト会員 140 人、総計 1882 人であった。2018 年度の主な活動は以下の通り。

## A. 公開セミナーなどの一般向け啓蒙活動

2018 年度は公開行事を実施しなかったが、ABA セラピーへの公費援助を求める活動を実施するため、一般社団法人「ABA 公費化を目指す親の会」を設立。さっそく行動分析学会での自主シンポジウム（8 月）、厚労省への要望書提出（10 月）、坂本学衆議院議員（自民）への陳情（3 月）などの活動を実施した。

## B. 定例会など会員向け交流活動

2018 年度も北は札幌から南は福岡まで、全国各地で定例会や交流会が開催された。頻度は年 2～4 回。ただ、参加者はここ数年、減少傾向にある。一方で新たに就学期交流会が関東や関西で実施され、人気を集めた。

## C. 講習会などの療育支援事業

2018 年度は新たな試みとして大阪で、会員限定イベントとして、2 日間連続のセミナー「秋の ABA 集中講座」を午前午後実施した。一日目は藤坂代表による講義（ABA の基本原理、問題行動の対処法）。二日目は午前中、藤坂代表による講義（適切な行動の教え方）、午後はセラピーデモを実施した。初級から上級まで、5 人のお子さんが参加し、それぞれ藤坂代表や担当のセラピストとの心温まるデモを行って会場を沸かせた。

## D. 発達障害児・者への直接支援事業

大阪と明石で月 1 回、藤坂代表による発達相談を実施した。仙台、東京、埼玉、名古屋での発達相談は（株）NOTIA の委託事業として実施した。

## E. 書籍・ビデオ・教材などの頒布事業

2018 年 9 月より、つみき BOOK、付属ビデオを除く、そのほかのテキスト（つみきプログラム等）、教材類の販売事業は（株）NOTIA に移管した。売れ行きはいずれも好調であった。

## F. 発達障害に関する調査研究事業

鳥取大学大学院井上雅彦研究室による、早期療育を実施した親へのアンケート調査に協力した。

以上、ご報告します。

2019年6月16日

NPO 法人つみきの会代表  
藤坂龍司